



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 三谷セキサン株式会社

コード番号 5273 URL <http://www.m-sekisan.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 三谷 進治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 阿部 亨

TEL 0776-20-3333

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日

平成28年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	31,807	△0.0	2,820	△5.8	2,665	△16.4	1,713	△17.8
28年3月期第2四半期	31,810	7.2	2,992	16.0	3,186	6.7	2,085	20.8

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 1,535百万円 (△40.7%) 28年3月期第2四半期 2,590百万円 (4.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	83.97	—
28年3月期第2四半期	101.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	68,337	44,436	62.5	2,099.24
28年3月期	67,647	43,350	61.7	2,037.63

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 42,737百万円 28年3月期 41,711百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	8.50	—	10.50	19.00
29年3月期	—	8.50	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	8.50	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	63,000	△1.1	5,000	△9.9	5,000	△21.6	3,200	△26.5	156.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	24,986,599 株	28年3月期	24,986,599 株
29年3月期2Q	4,628,167 株	28年3月期	4,516,231 株
29年3月期2Q	20,409,607 株	28年3月期2Q	20,495,166 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢は堅調に推移し、弱含みながらも緩やかな回復基調で推移しました。一方で、株価や為替の不安定な動きや海外経済の下振れ懸念等、不透明な状況が続いております。

当社グループの主力製品であるコンクリートパイル市場におきましては、低調な需要により、民需・官需とも減少したため、全体の出荷量は前年同期比減少となりました。

当第2四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高は318億7百万円（前年同四半期比0.0%減）、営業利益は、出荷量の減少により28億20百万円（同5.8%減）、経常利益は、為替差損の計上により26億65百万円（同16.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億13百万円（同17.8%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① コンクリート二次製品関連事業

コンクリート二次製品関連事業につきましては、価格競争の激化等、厳しい経営環境の中で、販売強化に努めました。その結果、当部門の売上高は、260億89百万円（前年同四半期比1.8%減）となり、営業利益は、21億99百万円（同5.8%減）となりました。

② 情報関連事業

情報関連事業につきましては、売上高は、31億93百万円（前年同四半期比13.0%増）となり、営業利益は、2億64百万円（同32.9%増）となりました。

③ その他事業

その他事業につきましては、売上高は、25億24百万円（前年同四半期比4.1%増）となり、営業利益は、7億68百万円（同10.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ6億89百万円増加し、683億37百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ3億96百万円減少し、239億1百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ10億85百万円増加し、444億36百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2017年3月期の連結業績予想は、2016年5月13日に公表しました「平成28年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載した数値から修正しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、2016年4月1以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2016年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,045	19,765
受取手形及び売掛金	18,017	17,999
電子記録債権	1,390	1,435
商品及び製品	2,394	2,666
仕掛品	29	72
原材料及び貯蔵品	677	709
その他	823	920
貸倒引当金	△8	△9
流動資産合計	42,371	43,560
固定資産		
有形固定資産	14,123	14,032
土地	5,702	5,702
その他	8,421	8,329
無形固定資産	799	769
投資その他の資産	10,353	9,974
投資有価証券	9,482	9,115
その他	884	870
貸倒引当金	△14	△11
固定資産合計	25,276	24,776
資産合計	67,647	68,337

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2016年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,163	8,392
電子記録債務	2,147	4,385
短期借入金	200	140
未払法人税等	1,051	946
工事損失引当金	26	180
保証工事引当金	37	37
その他	5,259	5,454
流動負債合計	19,886	19,537
固定負債		
長期借入金	180	135
役員退職慰労引当金	394	417
退職給付に係る負債	789	806
保証工事引当金	46	56
その他	3,000	2,949
固定負債合計	4,411	4,364
負債合計	24,297	23,901
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,146	2,146
資本剰余金	1,844	1,847
利益剰余金	34,007	35,506
自己株式	△1,593	△1,814
株主資本合計	36,404	37,684
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,306	5,052
その他の包括利益累計額合計	5,306	5,052
非支配株主持分	1,639	1,698
純資産合計	43,350	44,436
負債純資産合計	67,647	68,337

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
売上高	31,810	31,807
売上原価	25,962	26,040
売上総利益	5,847	5,767
販売費及び一般管理費	2,855	2,946
営業利益	2,992	2,820
営業外収益		
受取配当金	76	71
貸倒引当金戻入額	67	0
その他	77	56
営業外収益合計	222	128
営業外費用		
為替差損	3	253
その他	24	30
営業外費用合計	28	283
経常利益	3,186	2,665
特別利益		
固定資産売却益	1	2
投資有価証券売却益	10	0
その他	2	1
特別利益合計	14	4
特別損失		
固定資産除売却損	4	3
役員退職慰労金	12	0
その他	—	0
特別損失合計	17	4
税金等調整前四半期純利益	3,183	2,665
法人税、住民税及び事業税	1,035	987
法人税等調整額	1	△112
法人税等合計	1,036	874
四半期純利益	2,146	1,790
非支配株主に帰属する四半期純利益	60	77
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,085	1,713

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
四半期純利益	2,146	1,790
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	444	△255
その他の包括利益合計	444	△255
四半期包括利益	2,590	1,535
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,528	1,459
非支配株主に係る四半期包括利益	62	76

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,183	2,665
減価償却費	967	1,042
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△68	△1
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△86	22
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	0	17
受取利息及び受取配当金	△77	△74
支払利息	2	1
為替差損益 (△は益)	3	253
有形固定資産除売却損益 (△は益)	3	0
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,849	△25
たな卸資産の増減額 (△は増加)	109	△346
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,729	△121
その他	△38	212
小計	2,879	3,647
利息及び配当金の受取額	77	74
利息の支払額	△2	△1
法人税等の支払額	△644	△1,068
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,309	2,651
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△806	△1,004
有形固定資産の売却による収入	1	11
投資有価証券の取得による支出	△1	△2
投資有価証券の売却による収入	2	4
その他	△217	△116
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,020	△1,107
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△40	△60
長期借入金の返済による支出	△45	△45
リース債務の返済による支出	△137	△131
自己株式の取得による支出	△58	△221
配当金の支払額	△215	△214
非支配株主への配当金の支払額	△12	△13
財務活動によるキャッシュ・フロー	△508	△686
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3	△253
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	775	603
現金及び現金同等物の期首残高	15,131	18,001
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,907	18,604

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損 益計算書計上 額 (注3)
	コンクリート 二次製品関連	情報関連	計				
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	26,559	2,827	29,386	2,424	31,810	—	31,810
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	9	—	9	2,213	2,222	△2,222	—
計	26,568	2,827	29,395	4,637	34,033	△2,222	31,810
セグメント利益	2,335	198	2,534	698	3,232	△240	2,992

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境衛生部門、ホテル部門、技術提供収入部門、不動産賃貸収入部門及び太陽光発電収入部門が含まれております。

2. セグメント利益の調整額△240百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益の調整後の金額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損 益計算書計上 額 (注3)
	コンクリート 二次製品関連	情報関連	計				
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	26,089	3,193	29,283	2,524	31,807	—	31,807
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	5	—	5	2,337	2,343	△2,343	—
計	26,095	3,193	29,289	4,861	34,151	△2,343	31,807
セグメント利益	2,199	264	2,463	768	3,232	△411	2,820

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境衛生部門、ホテル部門、技術提供収入部門、不動産賃貸収入部門及び太陽光発電収入部門が含まれております。

2. セグメント利益の調整額△411百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益の調整後の金額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更等に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、2016年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更したため、事業セグメントの減価償却の方法を同様に変更しております。

なお、当該変更による当第2四半期連結累計期間のセグメント利益への影響は軽微であります。